



関係者輸送ルートに係る一般道の路面表示及び看板 設置工事（大会ルート-東京圏）の設計変更について

1. 当初契約内容

① 工事件名

関係者輸送ルートに係る一般道の路面表示及び看板設置工事（大会ルート-東京圏）

② 場所

東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県の関係者輸送ルート（一般道）上

③ 工事期間

2020年2月21日から2020年11月30日

④ 受注業者

北海道技建株式会社

⑤ 主な整備内容

- MMS調査・申請書類図面作成（道路管理者・交通管理者等の申請資料）
- 路面表示（区画線、ピクトグラム）
- 看板設置
- 大会期間中の維持管理業務
（運営に支障となる復旧作業が生じた場合は変更対応）
- 大会後の現況復旧作業（路面表示消去・看板撤去）

2.関係者輸送ルートに設置する路面表示・看板の概要

【輸送に関するオリンピック競技大会ガイド（抜粋）】

・道路標識

オリンピック競技大会組織委員会は、優先レーンや代替ルートを含めた車両移動候補ルート全てに案内路標識（またはルート指示標識）を提供する。

この標識は、運転手の混乱を最小限に抑え、運転手が途中で道に迷う可能性を最小限に抑える助けとなる。

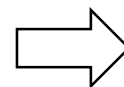
過去大会の状況

路面表示・看板を設置して、関係者輸送ルートを明確に示す必要がある。

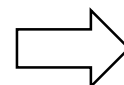
- ・ロンドン大会では、オリンピックシンボルを使用。
パラリンピック期間もそのまま使用
- ・オリンピック・パラリンピックの両方に対応するため、
リオ大会ではワードマークを使用

TOKYO2020大会の考え方

- ・大会関係車両が通行する路線であることを一般車両に周知し、
利用抑制や時間変更、駐車抑止等を促す
- ・専用/優先レーンにおいて、専用/優先区間を明確に表示し、
また、規制の連続性を保つこと



路面表示・看板を設置

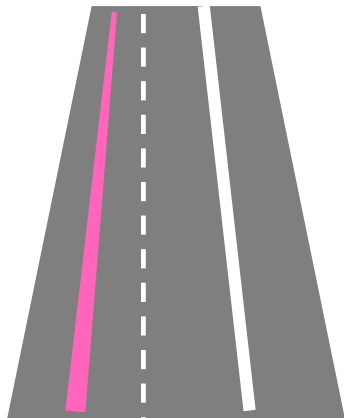


規制標識、規制標示、
路面表示(ライン)を設置

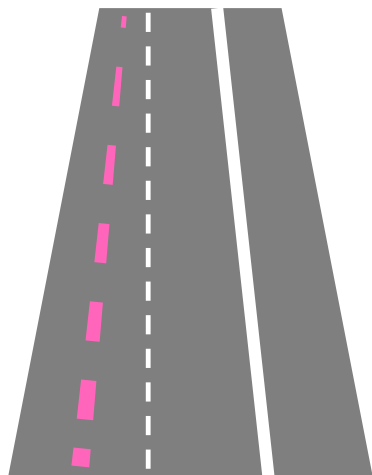
【整備内容】

専用レーン・優先レーンに設置

○ 専用レーンを示すもの

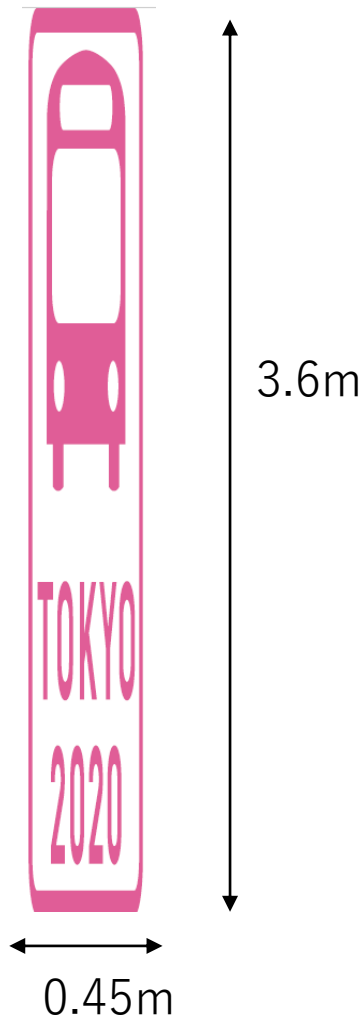


○ 優先レーンを示すもの

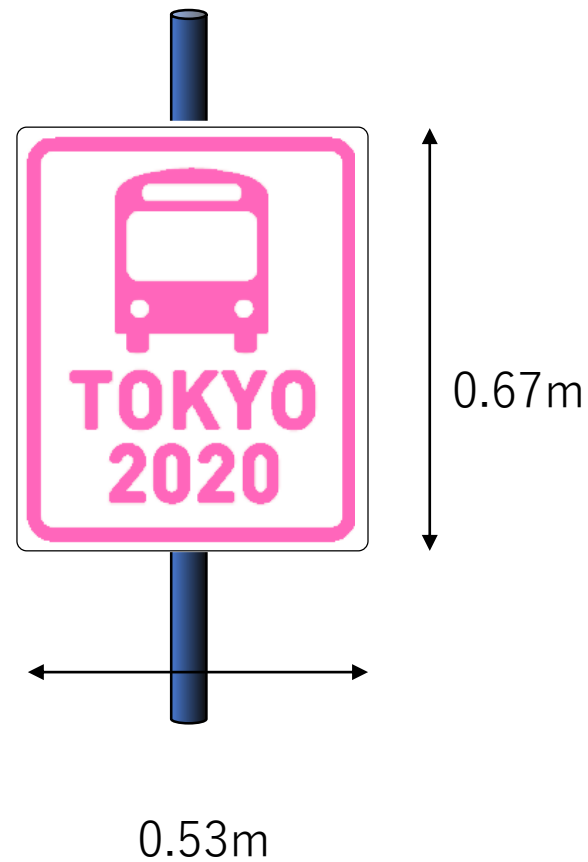


専用レーン・優先レーン以外の大会・練習会場・代替ルートに設置

○ 路面表示



○ 看板



3. 契約変更の経緯及び内容

○2020年2月20日に北海道技建（株）と契約を取り交わした。

○2020年3月24日において、新型コロナウイルスの世界的な蔓延に伴い、東京2020大会の延期が確定し、作業状況を踏まえ、4月より契約に伴う工事の全部を中止し、8月に競技会場が確定し関係機関と協議を行うため、9月に再開した。

○工事中止期間（約5か月間）に要した費用（事務所賃料・光熱費等）の負担について、受注者から請求があり、契約約款24条に基づき、契約金額及び工期を契約変更する。

※なお、東京都では「東京都における公共工事の新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン（令和2年6月25日）」に基づき、工事の一時中止等を行う場合に必要な経費について、受注者の責めによらないものとして、適切対応するよう通知がある。

4. 工程

大会ルート

- 2019年 12月中 : 公表
- 2020年 2月中 : 契約
- 2020年 2月中～ 4月下 : 調査・関係機関協議
- 2020年 4月下～ 9月中 : 工事の一時中止
- 2020年 9月中～ : 調査・関係機関協議（申請業務含む）
- 2021年 3月上～ : 路面表示・看板設置 着手（～6月）
- 2021年 7月上～9月下 : 維持管理業務期間（検査・大会期間等含む）
- 2021年 9月上～ : 復旧工事着手
- 2021年 11月下 : 復旧工事完了（道路管理者確認含む）

(参考資料) 執行予定見込み額と調達予定方式等

■ 施工エリア		都内会場	地方会場
			東京圏
■ 予算（費用負担）		V4 予算内	
■ 調達方式	大会ルート	一般競争入札	
■ 契約期間	大会ルート（変更前）	2020年2月21日から2020年11月30日	
	大会ルート（変更後）	2020年2月21日から2021年11月30日	
■ 予定契約変更時期		2020年11月下旬	